

もの忘れ外来の診療の流れ

もの忘れ外来受診

水曜日午後
金曜日午前
(1日2名, 予約制)

初診

受付・問診

外来看護師

診察

外来担当医

- ・内科・神経診察
- ・認知機能検査(簡易)
(CDR, MMSE, MoCA-J, HDS-Rなど)
- ・血液検査
- ・脳画像検査(頭部MRIもしくはCT)

診断

異常なし

治療開始・経過観察

かかりつけ医もしくは当院

経過観察

かかりつけ医もしくは当院

異常あり(診断に至らない時)

アルツハイマー病、レビー小体病などの神経変性疾患を疑う場合など

再診①

認知機能検査(詳細) リハビリ療法士
(FAB, TMT, RCPM, RBMT, ADAS-cogなど)

脳画像検査(追加)

- ・脳血流シンチ
- ・ドパミンシンチ(DAT scan) など

再診②

結果説明・診断 外来担当医

治療や介護の方針を相談

アルツハイマー病による
軽症認知症・軽度認知障害の疑い

※ 本人・家族が治療希望し、レカネマブ
適応外基準に該当しない場合

髄液検査(アミロイドβ)

陰性

陽性

認知症のタイプに応じて

治療開始・経過観察

かかりつけ医もしくは当院

レカネマブ(レケンビ®)投与開始